

LOGOSWARE 



---

# 簡単チュートリアル



16 製-ST020568-02

第 2 版 : 2017 年 9 月 27 日 製品バージョン : 2.1.0 以降

目次

1.	マニュアルについて .....	3
1-1.	付属マニュアルの構成 .....	3
1-2.	そのほかの情報.....	3
2.	STORM V で作れるコンテンツ .....	4
3.	サンプルデータのダウンロード .....	5
4.	スライドモード～シンプルコンテンツ～ .....	7
4-1.	初回プレビュー時の設定 .....	9
5.	簡単作成モード～音声合成コンテンツ～ .....	10
5-1.	なぜ音声合成と、PPT アニメのタイミングがあうの？ .....	11
6.	通常作成モード～ビデオコンテンツ～ .....	12
8.	終わりに .....	21
	お問い合わせ .....	22
	お問い合わせの前に .....	22
	お問い合わせ窓口 .....	22
	更新履歴.....	23

# 1. マニュアルについて

## 1-1. 付属マニュアルの構成

---

プレゼン教材作成ソフト STORM V のマニュアルは、以下の内容で構成されています。

- STORM V セットアップガイド  
インストール、ライセンス認証など、ご使用になる前の各種設定を説明します。  
<https://doclib.logosware.com/content.html#!/785/>
- STORM V 簡単チュートリアル【本書】  
短い時間で STORM の大まかな操作を体験するためのチュートリアルです。
- STORM V 操作マニュアル  
STORM V を使用してデジタルコンテンツを作成する方に、基本的な使い方を学んでいただくための構成になっています。  
<https://doclib.logosware.com/content.html#!/784/>

## 1-2. そのほかの情報

---

- FAQ  
トラブル情報やよくあるご質問をまとめています。  
<http://learning.logosware.com/faq/storm-v>
- お客さまサポートサイト  
無料オンラインセミナー、無料eラーニング、技術情報などを公開している、ロゴスウェア製品ご契約の皆様のためのポータルサイトです。  
<http://learning.logosware.com/>

## 2. STORM V で作れるコンテンツ

STORM V は、HTML5 形式のコンテンツが作成できます。コンテンツの作成モードは、3種類あり、それぞれ、以下のような特長があります。

スライドモード	<ul style="list-style-type: none"> <li>● スライドだけのシンプルなコンテンツを作れます。</li> <li>● とにかく短時間でコンテンツ化したいという場合や、スライドだけ見せられればよいという場合に適しています</li> <li>✓ スライドモードは、バリュー版ではご利用いただけません。</li> </ul>
簡単作成モード	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 音声合成したナレーション付きのコンテンツを作れます。</li> <li>● ナレーターがない場合やスタジオ録音コストを削減したい場合に適しています。</li> </ul>
通常作成モード	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ビデオや、スタジオで録音した音声を組み合わせるのに適したモードです。簡単作成モードやスライドモードで作成したコンテンツは、通常作成モードで修正することができます。</li> </ul>

### ▼スライドモード



### ▼簡単作成モード



### ▼通常作成モード



### 3. サンプルデータのダウンロード

簡単チュートリアルでは、3つのモードを体験できるようにご案内します。

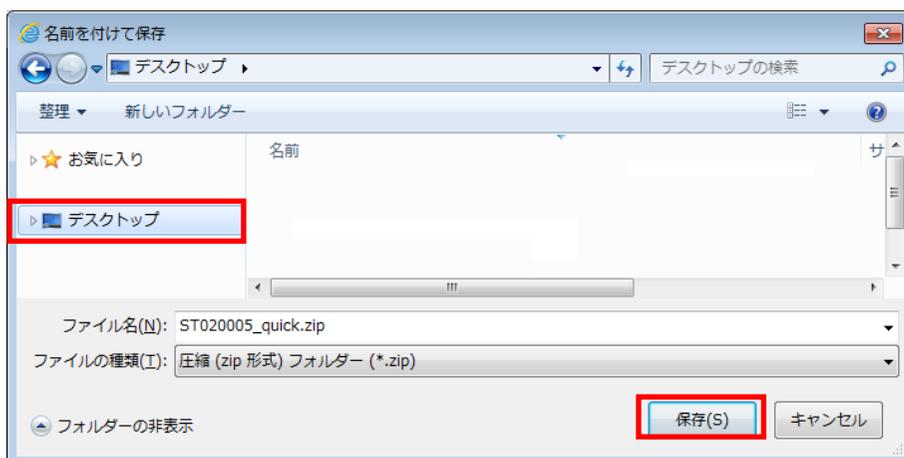
#### はじめに、素材データをダウンロードしましょう

[http://download.logosware.com/soft/storm/dl-free/ST020005\\_quick\\_2.zip](http://download.logosware.com/soft/storm/dl-free/ST020005_quick_2.zip)

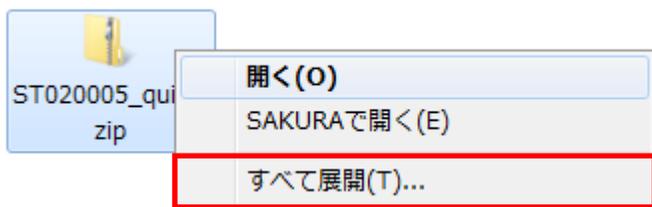
- ✓ Internet Explorer の場合、URL をクリックすると以下のような画面が表示されます。【名前を付けて保存】を選択します。



デスクトップを指定し、保存します。

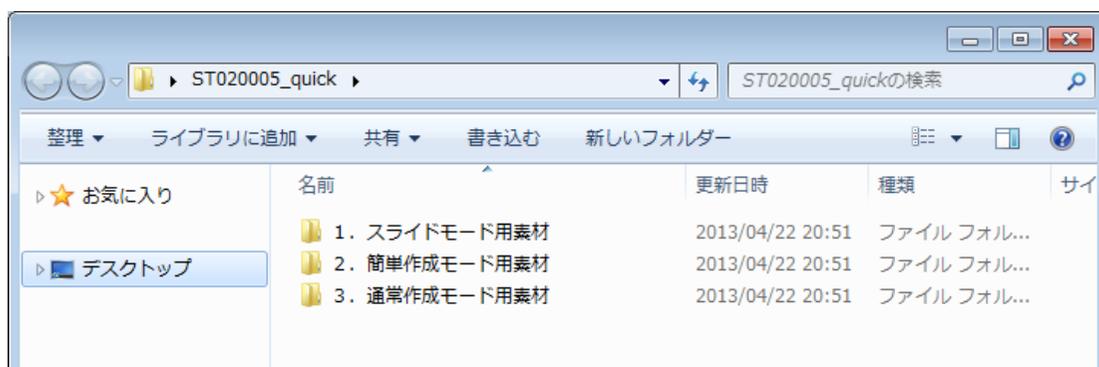


プレゼン教材作成ソフト LOGOSWARE STORM V 簡単チュートリアル  
「ST020005\_quick\_2.zip」というファイルがデスクトップに保存されます。右クリックし、すべて展開を選択します。



ZIP が解凍され、同名のフォルダができあがります。

解凍したZIP ファイルの中身です。それぞれのモード用の素材フォルダが入っています。



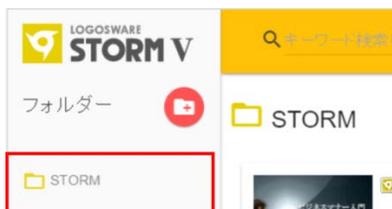
## それでは STORM V を体験してみましょう！

- スライドモードの体験時間の目安は、**3分**です。  
「スライドだけのシンプルなコンテンツ」を作れます。
- 一般公開の体験時間の目安は、**5分**です。  
ロゴスウェアのオンラインストレージにコンテンツをアップロードします。
- 簡単作成モードの体験時間の目安は、**5分**です。  
「スライド+音声合成のコンテンツ」を作れます。
- 通常作成モードの体験時間の目安は、**20分**です。  
「スライド+ビデオのコンテンツ」を作れます。
- ✓ 全モードの体験、興味のあるモードだけの体験、どちらでも歓迎します。

## 4. スライドモード～シンプルコンテンツ～

作業時間の目安は、3分です。

1. STORM V を起動し、コンテンツを保存するフォルダを選択します。



- ✓ STORM V のインストール後の初期状態には、「STORM」というフォルダが作成されています。

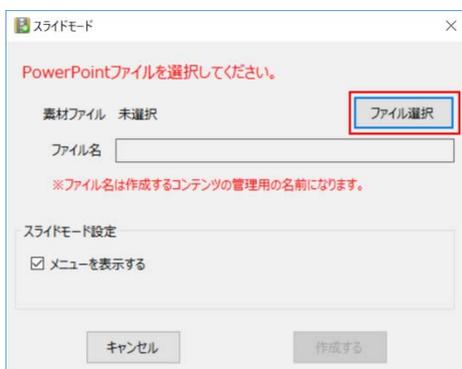
2. 【新規作成】を選択し【スライドモード】をクリックします。



3. 【ファイル選択】をクリックし、使用する PowerPoint を選択します。

また、そのほかの設定を必要に応じて変更します。

- ✓ コンテンツ名に記号等の文字が含まれる場合、コンテンツの書き出しに失敗する場合がありますので、使用しないでください。
- ✓ 体験版の利用時は、スライド部分に透かし字「Evaluation Use Only」が表示されます。
- ✓ PowerPoint に設定されたアニメーションは、「開始」「終了」のみ再現されます。



4. 【作成する】をクリックし、しばらく待つとコンテンツが作成されます。
5. 【プレビュー】をクリックし、閲覧するコンテンツの種類を選んで閲覧してみましょう。



## 4-1. 初回プレビュー時の設定

STORM V のインストール後、初めてのプレビュー時にブラウザに「イントラネット設定は既定でオフになりました」というメッセージが表示される場合があります。

表示された場合は、「今後、このメッセージを表示しない」を選択してください。



### ワンポイント

「今後、このメッセージを表示しない」が表示される理由

#### ■理由

該当のメッセージは、STORM V がプレビュー用にローカルで起動している Web サーバーにアクセスしたことにより表示されたメッセージです。

ご利用中の PC が接続されているネットワークのサーバーや、他のイントラネット環境にアクセスしているわけではありませんのでご安心ください。

#### ■補足

該当のメッセージが表示されるのは、お使いの Internet Explorer がイントラネットへのアクセスに「イントラネットゾーン」よりもセキュリティが高い「インターネットゾーン」のセキュリティ設定を使用していることを意味しています。

## 5. 簡単作成モード～音声合成コンテンツ～

作業時間の目安は、5分です。

1. コンテンツを保存するフォルダを選択します。
  - ✓ STORM V のインストール後の初期状態には、「STORM」というフォルダが作成されています。
2. 【新規作成】を選択し【簡単作成モード】をクリックします。
  - 【PPT ファイル選択】をクリックし、使用する PowerPoint を選択します。
  - 【ファイル選択】にて PPT 指定（ここでは、090513\_webcamera2.ppt）
  - 【音声合成】をチェックし、【男性】 【女性】の好きな方を選択
  - 【アニメーションタイミング文字】をチェック（★を指定）



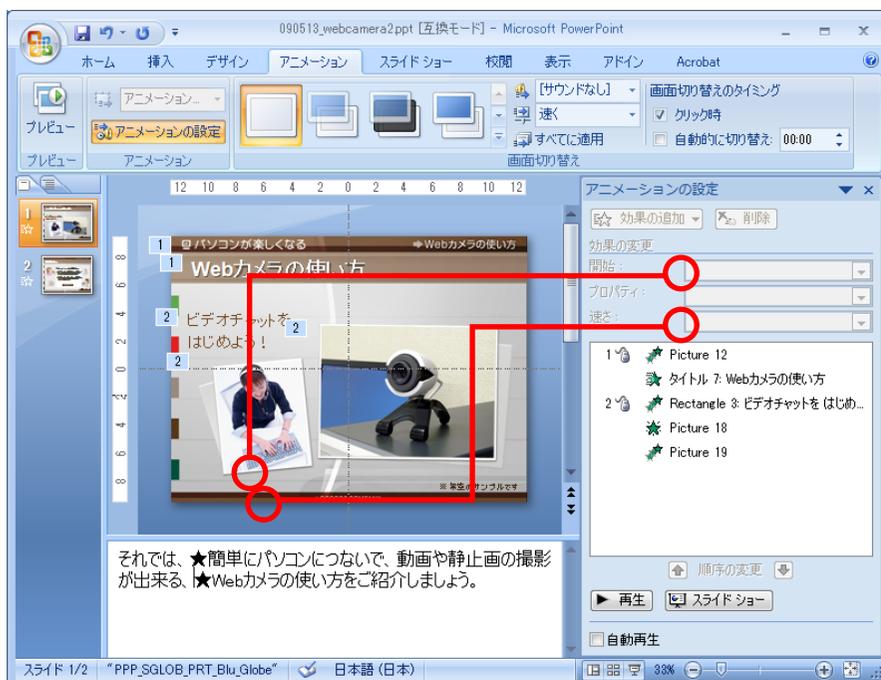
簡単作成モードのヘルプを表示します。

「体験版」でのご利用時には、音声合成が可能な文字数に 60 文字の制限が発生します。

- ✓ 変換中に PowerPoint が自動的に開いた場合、閉じないで下さい。コンテンツ変換後に自動的に PowerPoint は閉じます。
3. 【作成する】をクリックし、しばらく待つとコンテンツが作成されます。
4. 【プレビュー】をクリックし、閲覧するコンテンツの種類を選んで閲覧してみましょう。

## 5-1. なぜ音声合成と、PPT アニメのタイミングがあうの？

音声合成の原稿は、PowerPoint のノートで指定されています。PowerPoint のノートにアニメーションタイミング文字（★）を入れておくことで簡単作成モードの音声合成とタイミングを合わせることができます。



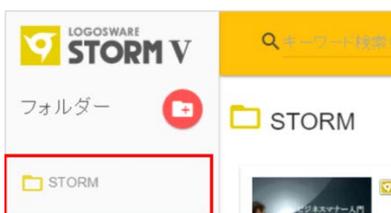
- ✓ 音声合成を行うには、音声合成オプション（有償）が必要です。ご契約でない場合、頭に「サンプルです」と入り、1 スライドあたり 60 文字程度だけ合成できます。
- ✓ 詳しくは、PowerPoint のスライド作成時のポイントを参照して下さい。  
<http://doclib.logosware.com/content.html#!/599/>
- ✓ コンテンツ名に記号等の文字が含まれる場合、コンテンツの書き出しに失敗する場合がありますので、使用しないでください。
- ✓ 体験版の利用時は、スライド部分に透かし字「Evaluation Use Only」が表示されます。
- ✓ PowerPoint に設定されたアニメーションは、「開始」「終了」のみ再現されます。

## 6. 通常作成モード～ビデオコンテンツ～

作業時間の目安は、20分です。

本手順ではビデオコンテンツを作成しますが、別撮り音声(MP3)でも手順は同様です。

1. コンテンツを保存するフォルダを選択します。はじめてコンテンツを作る場合は、既存の【STORM】を選択します。



- ✓ STORM V のインストール後の初期状態には、「STORM」というフォルダが作成されています。
2. 【新規作成】を選択し【通常作成モード】をクリックします。
  3. ファイル名を入力し、コンテンツの種別を選択します。【作成】をクリックします。ここでは、
    - ・【ファイル名】：サンプルコンテンツ
    - ・【コンテンツ種類】：「スライド+動画」とします。

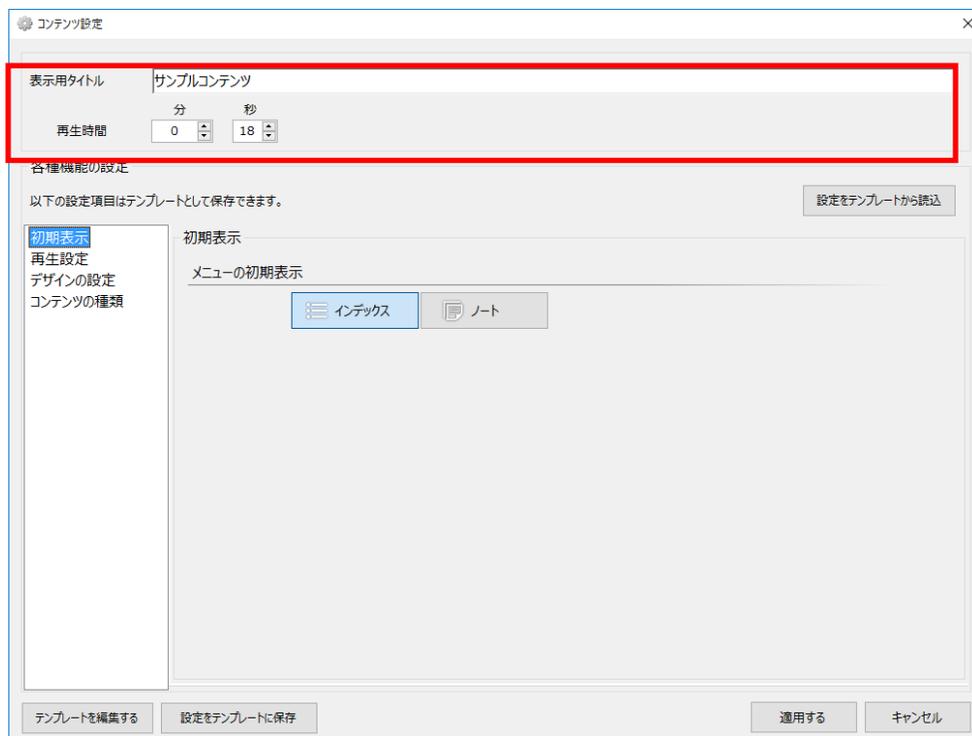


- ✓ ファイル名に記号等の文字が含まれる場合、コンテンツの書き出しに失敗する場合がありますので、使用しないでください。
- ✓ コンテンツの種類は、編集画面の【コンテンツの設定】で変更可能です。

4. 表示用タイトル（コンテンツ名）と再生時間を入力し、【適応する】をクリックします。ここでは、

- ・【表示タイトル】：サンプルコンテンツ
- ・【再生時間】：0分18秒（素材の動画ファイルの合計時間）

とします。その他の設定部分は、デフォルトの設定のままにします。



- ✓ デフォルトは、手順3. で入力したファイル名になります。
- ✓ それぞれの設定内容は、必要に応じてコンテンツ編集画面の【コンテンツの設定】から変更可能です。

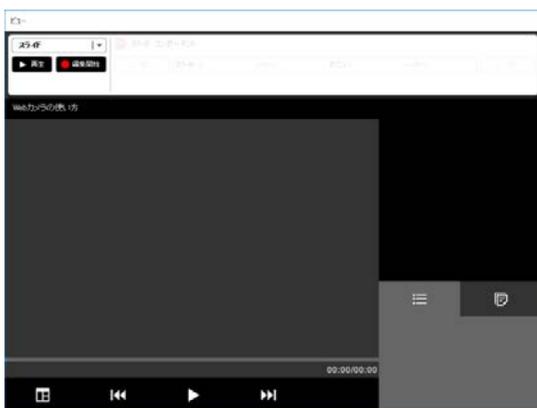
5. 編集画面が表示されます。

編集画面は、コンテンツ編集画面（タイムライン）とビュー画面の二つで構成されています。

## ▼タイムライン



## ▼ビュー画面



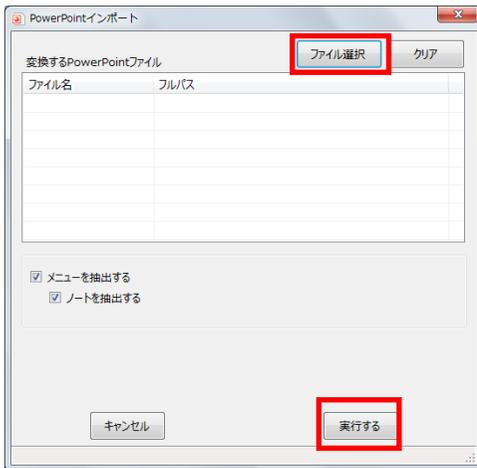
6. コンテンツ編集画面で【**素材管理**】をクリックし、素材管理画面を表示します。

通常作成モードでは、コンテンツの素材となる PowerPoint などを素材管理から取り込みます。ここでは、「PowerPoint の取り込み」→「動画の取り込み」の順番で行います。

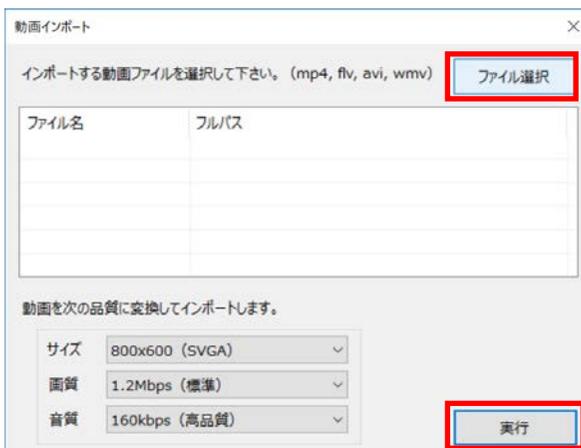
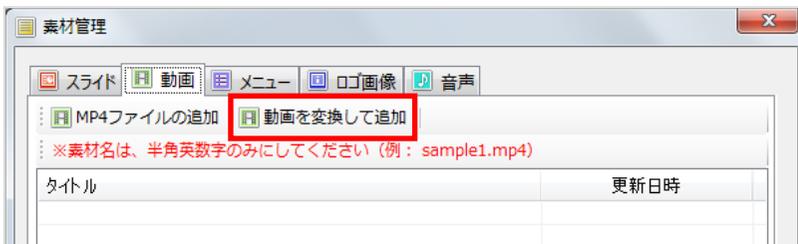
7. スライド > PowerPoint 変換 より PowerPoint を取り込みます。



8. 【ファイル選択】 で PowerPoint を選択します（ここでは「090513\_webcamera3.ppt」を指定）。【実行する】 をクリックします。

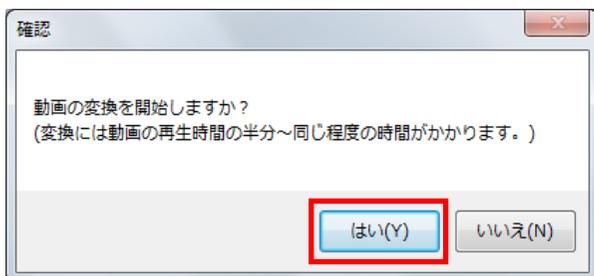


9. PowerPoint の次に、動画 (MP4 (M4V) 、AVI、WMV) を取り込みます。ここでは、【童画を変換して追加】 から、童画のインポート画面を開き、ファイル選択より「chap1.wmv、chap2.wmv」を指定し、【実行】 をクリックします。



- ✓ 変換時間は、取り込んだ動画再生時間の半分から同じ程度の時間がかかります

10. 変換の確認画面が表示されたら、【はい】ボタンをクリックします。



11. PowerPoint の変換と、童画のインポートが完了したら「素材管理」の【閉じる】をクリックし、コンテンツの編集画面に戻ります。

12. 【OK】でコンテンツ編集画面に戻ります。素材エリアに素材が表示されます。



13. 素材を、素材一覧からコンテンツ編集画面にドラッグして配置します。



#### 14. タイムラインにキューポイントを設定します。

- ✓ キューポイントとは「このタイミングで、このアクションを行う」という指示項目です。

はじめに、スライドキューポイントを設定します。

【ビューの更新】をクリックし、コンテンツを最新の状態にします。



- ✓ 【ビューの更新】をクリックすると編集した内容がコンテンツに反映されます。

その後【再生】をクリックし、ビュー画面を見ます。タイミングが来たら【停止】します（ここでは、3秒くらいのタイミングで停止）。

再生 → 停止とせずに、ガイドバーを直接移動してもかまいません。



ガイドバーが切り替えタイミングまで移動していることを確認し、スライドユニットを選択します（少し色が濃くなります）。その状態で、ユニット上で右クリックし【キューの追加（選択中のユニット）】を選択します。



ユニット上にキューポイントが作成されます。キューポイントをクリックし、スライド番号とアニメーション番号を指定します。

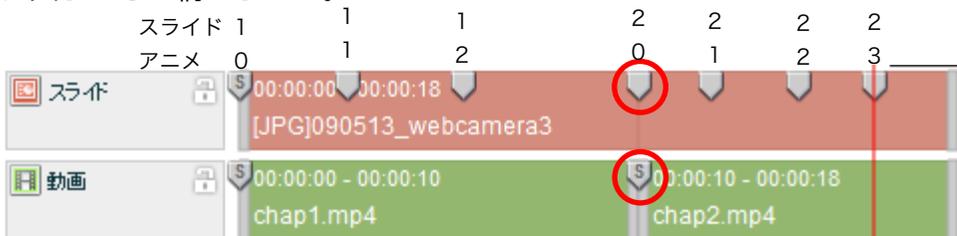
以下は、再生開始「4.5」秒後に、「1」枚目のスライドの、「1」つ目のアニメを

表示する指定です。



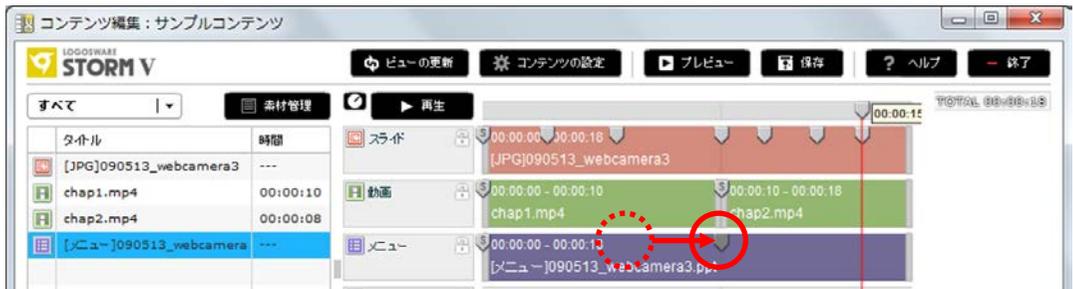
- ✓ タイミングを正確に指定したい場合は、「時間」に数値を入力します。

15. 同様に、他のキューポイントを指定します。タイミング（キューポイントの位置）は大まかなで構いません。



- ✓ 素材とした PowerPoint には「1 スライド目にアニメが 2 個」、「2 枚スライド目にアニメが 3 個」あるので、上記のように指定しています。
- ✓ 「スライド 2、アニメ 0」は、2 枚目のスライドに切り替わるキューポイントです。スライド切り替わりと、ビデオの切り替わりをあわせるため、キューポイントの位置を揃えています。

16. メニューのキューポイントをドラッグし、2つ目のビデオのキューポイントにあわせませます。



- ✓ メニューのキューポイントには、目次項目と、NOTE に表示される内容が設定されています。これらは PowerPoint から自動抽出されます。



17. 【ビューの更新】をクリックしコンテンツが思った通りにできているか確認します。

- ✓ コンテンツ編集画面や素材管理で行った設定は【ビューの更新】クリックでビュー画面に読み込まれます。

# プレゼン教材作成ソフト LOGOSWARE STORM V 簡単チュートリアル



## 8. 終わりに

本書ではコンテンツ作成の大まかな手順をご紹介しました。さらに詳しく知りたい方は、操作マニュアルを参照してください。例えば、以下のような内容が掲載されています。

<https://doclib.logosware.com/content.html#!/784/>

### コンテンツの編集

- PowerPoint の作成のポイント
- 素材の規定
- イベントレコーディング方式

### コンテンツの公開

- Web サーバー/LMS（学習管理システム）への公開

### そのほかの応用機能

- コンテンツを CD/DVD で配布する
- スコアを利用する（簡易履歴蓄積機能）
- 細かなコンテンツの設定変更（メニュー移動の制限、ながら見の防止）
- コンテンツの連結
- コンテンツデザインの変更

# お問い合わせ

## お問い合わせの前に

---

「FAQ」を確認していただくことで、解決する場合がございます。  
それでも解決しない場合はお手数ですがお問い合わせ窓口までご連絡ください。

【FAQ】 <http://learning.logosware.com/faq/storm-v>

## お問い合わせ窓口

---

製品に関してご不明な点などございましたら、お気軽にお問い合わせください。

製品名 : LOGOSWARE STORM V

URL : <https://suite.logosware.com/storm-maker/storm-v/>

E-mail : support@logosware.com

TEL : 03-5818-8011

受付時間 : 10:00～18:00 (土日、祝祭日は除く)

ロゴスウェア株式会社 <http://www.logosware.com>

【東京オフィス】〒110-0016 東京都台東区台東 4-13-21 TOWA SKY BLDG3F

## 更新履歴

第1版：	2017年4月10日 ● 2.0.0のリリース
第2版	2017年9月27日 ● 細かな部分を修正